

埼玉県内では14ヶ所目となる新座展示場をオープン
二世帯3階建ての都市型モデルで新しい生活提案
斬新な外観も特長

株式会社アキュラホーム(本社:埼玉県さいたま市、社長:宮沢俊哉)は、埼玉県内で14ヶ所目(全国25ヶ所目)となる新座展示場(モデルハウス)を4月22日(土)にオープンしました。都心にほど近い埼玉県新座エリアということで、都市部における3階建てや二世帯住宅の要望に応える仕様としています。また、プライバシー確保と明るさに配慮した都市型住宅で、団塊世代とそのジュニア世代をメインのターゲットとしています。

プライバシーに配慮した二世帯住宅

このモデルハウスは親世帯、子世帯それぞれのプライバシーを守る室内動線と、コミュニケーションを大切にしたい空間が共存する住まいです。限りある敷地を最大限に有効活用して、外部からの視線に配慮しつつ、光あふれる開放的な空間が、二世帯家族の心地良い暮らしを実現します。

快適さを追求した次世代省エネ仕様

夏涼しく、冬温かな次世代省エネの家「はるの」(坪単価29.8万円~)にクリーンなオール電化設備をプラスして、快適・省エネ性を大きく向上させています。玄関ホールのパーティションを開けると7.2帖の畳コーナー、その向こう側に全開放サッシのテラスがあり、開放的なゆったりとくつろげる空間が広がっています。また、1階のダイニング、2階のメインダイニングには大きな採光窓がついた吹き抜けが、屋根裏部分を利用した天井の高い2階リビングには天窓が設置されるなど、外からの光を取り込んで明るい室内空間としています。



写真データは下記URLよりダウンロードできます
URL: <http://www.aqura.co.jp/news.html>

外観はボックス型を採用

都市型住宅のトレンドであるボックス型のデザインを採用。都市の空間に映えるシルエットを木造住宅で実現しています。さらに外壁面はタイル貼り塗り壁とのコンビネーションが表情に変化を持たせています。

耐震性に優れた新世代ハウス

アキュラホームの家は耐震実大実験(2005年3月実施)によって震度7クラスの地震に3回被災させてもほとんど損傷しないことが実証された「新世代ハウス」です。「新世代ハウス」は旧建設省が開発し、(財)日本住宅・木材技術センターにより認定された木造住宅供給支援システムによる高品質な住宅です。性能面では品確法に対応、住宅性能表示制度において主要6項目(倒壊防止、損傷防止、耐風、劣化対策、維持管理、空気環境)で最高ランクを満たしており、保証面においても施工前の全棟地盤調査の実施、施工中での第三者機関による工事検査、さらには引渡し後の定期的アフターメンテナンスや財団法人住宅保証機構による10年性能保証などが盛り込まれています。

写真データは右記のURLよりダウンロードすることができます URL: <http://www.aqura.co.jp/news.html>

<本件についての報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越

Email: horikosi@aqura.co.jp TEL: 048-631-3020(ダイヤルイン) FAX: 048-631-2334

消費者からのお問い合わせ先に関しましては新座展示場の記載をお願いいたします。

新座展示場

〒352-0012 埼玉県新座市畑中 3-9-10 (新座・朝霞ハウジングステージ内)

TEL 048-480-3901 FAX 048-480-3980

アキュラホーム

「日本の住まいを安くする」事をミッションとした木造住宅供給に取り組んでいるビルダー。住宅事業の中で培った経験や技術力を活かして住宅建築合理化システム「アキュラシステム」を開発し、これを駆使することでお客様本位の高品質でありながら坪 30 万円以下で建築可能な注文住宅を提供し続け、業界をリードしています。また、全国の地域ビルダー・工務店約 606 社によるネットワーク「JAHBnet(ジャープネット)」「(旧アキュラネット)」を主宰し、そのスケールメリットを活用して、高品質ながら低価格の住宅の開発と全国展開、さらに保証などの安心の制度を導入しています。特に、2001 年に坪 21 万円からというローコスト住宅「M21」で話題になって以来、高気密高断熱(次世代省エネ)住宅、太陽光発電搭載住宅、オール電化住宅、などを相次いで坪 30 万円以下で発売し話題を集めました。

こうした全国工務店の活性化につながる活動は、国や官庁、地方公共団体からも注目され、経済産業省における「次世代住宅普及ビジネスモデル」の参考とされました。また、2005 年 10 月には自らの IT 活用に加え、遅れているといわれる住宅建設業界での IT 活用の普及に顕著な貢献があったということで「経済産業大臣表彰」を受章しました。最近では東京都による「住宅価格 3 割引き下げ実証実験」で圧倒的な低価格提案(他提案が 2/3 に引下げるなか 1/2 の価格を提案)をもって事業予定者に選定されました。

実大耐震実験

昨年 3 月に、「新世代ハウス」を三次元振動台に設置して、兵庫県南部地震波 1 波と新潟県中越地震で記録された震度 7 クラスの地震波 2 波の合計 3 波を再現し、同じ建物を一日のうちに 3 回振動させるという過酷な条件を設定して実験をおこないました。3 回の大規模地震に被災したにもかかわらず、実験前の状態に比較して接合部の緩み、金物の変形、部材の破損などが全くなき高い耐震性能が確認できました。本実験では、単に建物の耐震性能の実証を行なうだけでなく、「居住者の生命や生活を守り、被災後も安心して住み続けられる」ことを目的に、住宅内に設置した家具調度品・食器・家電製品・建具・住宅設備などの挙動を研究し、さらに屋内の安全確保について色々な耐震アイテムの効果も検証しました。地域工務店の組織でこの種の実大実験が行われたことは非常に珍しいことであり、地域工務店が供給する住宅に実験で実証された性能が与えられるということに大きな意義があったと言われています。

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-10-16 シーノ大宮ノースウィング 15 階
電話	048-631-2333(代)
創業	1978(昭和 53)年 9 月
資本金	9,314 万円
従業員数	452 名(06 年 4 月 1 日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	107 億円(2005 年 2 月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp